



にほんぶんかきょうしつ  
日本文化教室 No.11

こくさいきょういく  
国際教育センターでは、がいこくじんりゅうがくせい にほん でんとうぶんか ちよくせつ ふ にほん りかい ふか  
ちよくせつ ふ にほん りかい ふか  
目的とし、2003年(ねんど)からにほんぶんかきょうしつ じっし  
にほんじんがくせい さんか がいこくじんりゅうがくせい にほんじんがくせい  
が一緒に(いっしょ)ににほんぶんか たけけん  
そごころりゅう ほか してん み ねが  
を体験(たいけん)することで、相互(そごころりゅう)交流(こうりゅう)を図るとともにグローバルな視点(してん)を身につけてほしいと願(ねが)っています。

しよどうきょうしつ  
書道教室

Shodo Class



いばなきょうしつ  
生け花教室

Ikebana Class



きよものきょうしつ  
きもの教室

Kimono-Wearing Class



じだい げんご ぶんか こ せかい ひとびと きょうせい もと じだい  
グローバル時代(じだい)は言語(げんご)と文化(ぶんか)を越(こ)え、世界(せかい)の人々(ひとびと)が共生(きょうせい)することが求められる時代(じだい)です。国際教育センターも留学生(りゅうがくせい)と日本人学生(にほんじんがくせい)のみなさんがお互い(たが)の言語(げんご)と文化(ぶんか)を理解(りかい)し、共生(きょうせい)できるようになるためのお手伝い(てつだ)ができればと考えて(かんが)えています。

にほんぶんかきょうしつ にほんぶんか たん ちしき じっせん とお りかい  
この日本文化教室(にほんぶんかきょうしつ)も、日本の文化(にほんぶんか)について単なる知識(たんちしき)ではなく、実践(じっせん)を通して理解(りかい)することができるよう、実施(じっし)しているものです。最近(さいきん)は学内(がくない)の部・サークル(ぶ)の協力(きょうりよく)も得(え)て、交流的(こうりよく)な意味(い)合い(あ)も加味(かみ)しながら実施(じっし)されています。そこには単(たん)に文化(ぶんか)の理解(りかい)だけでなく、言語(げんご)と文化(ぶんか)を越(こ)えた協働(きょうどう)の促進(そくしん)と共生(きょうせい)の実現(じつげん)といった願(ねが)いが込(こ)められています。

さっし かつどう しょうかい ひとり おお りゅうがくせい  
この冊子(さっし)はこれまでの活動(かつどう)を紹介(しょうかい)したものです。一人(ひとり)でも多く(おお)の留学生(りゅうがくせい)のみなさんに参加(さんか)してもらえればと思(おも)っています。みなさん(みなさん)のご参加(さんか)を心(こころ)からお待(まち)ちしています。

# 生い け 花 教室

## い ばな きょう しつ 生 け 花 教 室

い ばな かどう せい き さか  
生け花(華道)は、16世紀ごろから盛んになった  
に ほん でんとうてき げいじゆつ ひと しぜん はな つか  
日本の伝統的な芸術の一つです。自然の花を使っ  
てん うちゆう ち ちきゆう じん ようそ  
て天(宇宙)、地(地球)、人の3要素をバランスよく  
ひょうげん  
表現する、という考え方が基本です。しかし、活け  
かた かどうりゆうは こと  
方は華道流派によって異なります。

こくさいきょういく ねんど い ばな  
国際教育センターでは、2004年度から生け花  
きょうしつ はじめました。まいかい きせつ はな つか  
教室を始めました。毎回、その季節のお花を使って  
きほんてき い かた せんせい おし  
基本的な活け方を先生から教えてもらいます。ま  
た、じょうきゅうしゃよう かざい せんせい おうようへん ひろう くだ  
た、上級者用の花材で先生が応用編をご披露して下  
さったり、参加者にも大変好評な教室です。



ぜん こう き  
前・後期

こうし あかいけふさこ りゅうか せんせい  
講師 赤池房子(柳華)先生

### ●プロフィール

げんざい ざいだんほうじん おはらりゅうほんぶ ふくきょうむ かわさき  
現在、財団法人小原流本部 副教務、川崎  
しぶ しぶちよう けつこん きぼ かどう  
支部 支部長。結婚を機に、義母が華道  
きょうじゆ かどう はじ やく ねん  
教授だったことから華道を始め、約45年。  
ほんがくかどうぶ こうし ふく ながねん  
本学華道部の講師などを含め、長年にわた  
り華道に携わっている。  
しゆみ え りょこう どくしよ  
趣味 ちぎり絵、旅行、読書。

### ★講師の先生にインタビューしました！

- Q: 華道の魅力を一言でいうと何ですか。  
A: 色彩的な調和や対比の美しさを表現したり、季節感をふまえて対象とする空間を虚構をまじえて表現すること。  
Q: 留学生に日本文化を紹介する意義は何ですか。  
A: 皆様がそれぞれの国に帰り、生け花の事を話題にして頂けることです。  
Q: 参加者の作品はどうですか。  
A: 初めて体験して活けたのを見て、とてもセンスのある様に見うけました。  
Q: 参加者の印象はどうですか。  
A: 皆さんがとても楽しそうに活けているので教えていて“ホッ”とします。  
Q: 教えてみて難しいと感じる点は何ですか。  
A: 一回だけの指導なので、内容的に理解してもらえたかどうか疑問です。  
Q: 教えてみておもしろいと感じる点は何ですか。  
A: それぞれとても個性のある活け方をするので感心します。  
Q: この文化教室の魅力は何ですか。  
A: 色々な国の方々と会話が出来る事です。  
Q: 今後この文化教室で挑戦してみたいことがあれば教えてください。  
A: 花材もいろいろ取り揃えて各自好きに活け、それぞれ講評しあってはと思います。  
Q: 華道に関するおすすめの本や、サイトがあれば教えてください。  
A: 書籍 梅のいけばな 小原流いけばな双書4 小原流出版事業部  
小原流いけばな基本マニュアル 小原流いけばな双書13 小原流出版事業部  
月刊誌 挿花  
隔月刊誌 桔梗

WEB いけばな小原流 <http://www.ohararyu.or.jp/>

みんなのいけばな <http://www.minnanoikebana.com>



とうじつ ようす  
当日の様子

当日の様子



さいしょ い ばな せんせい  
最初に生け花について先生が  
せつめい くだ  
説明して下さいます。



せんせい いっしょ い ばな  
先生と一緒に活け始めます。



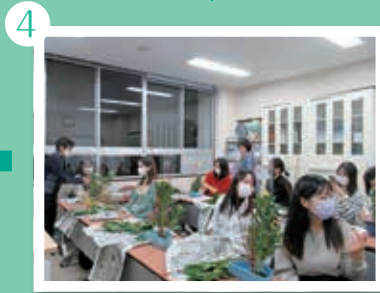
ひとりひとりに、ていねい おし  
一人一人に、丁寧に教えて  
くだ  
下さいます。



さいご せんせい おうようへん ひろう  
最後に先生が応用編を披露  
くだ  
して下さいます。



「かたむけるかたち」にもちょうせん  
「かたむけるかたち」にも挑戦  
します!



「たてるかたち」ができあ  
「たてるかたち」が出来上が  
りました。

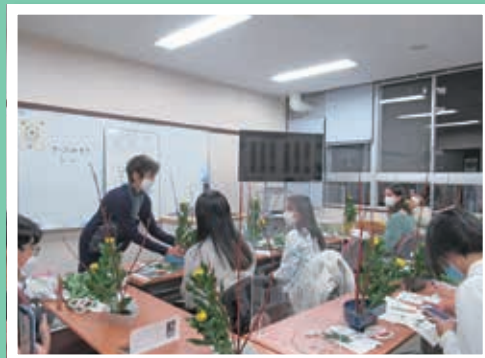
さんかしゃ こえ  
参加者の声



たのしかったです。はな  
花をさ  
すときのバランスとか、しゅ  
主  
枝のむきとかいろいろおし  
色々なおし  
ただきありがとうございます  
ました。



い ばな たいけん  
生け花を体験してよかったです!  
い ばな し かた まな  
2つの生け花の仕方を学びました。  
い ばな き そ さ  
生け花の基礎から、どうやって挿  
うつく み せんせい しんせつ  
せば美しく見えるのか先生が親切  
おし にほん でんとうてき  
に教えてくれました。日本の伝統的  
たいけん  
な体験をしたいならおすすめです。



# きもの教室

## きもの教室

和服はここ数百年全く形が変わっておらず、日常着としての機能はほとんど失われてしまいました。しかし、最近では和の美として見直され、若い人々のあいだで人気が復活しています。

国際教育センターでは、2005年から着つけ教室を始めました。前期は名古屋帯と浴衣、後期は名古屋帯の着つけを通して、日本の伝統文化を体験しています。日本人・外国からの留学生を問わず、例年希望者が多いため、とてもにぎやかな教室です。



ぜんこうき  
前・後期

講師 我部敬子先生

### ●プロフィール

中学の時に叔母から茶道を習い始め着物好きに。その後茶道は中断してしまっただが、装道きもの学院で着付けを習得。着付け教室を開き40年になる。他に婚礼や写真館、CM撮影などの着付け業務にも携わる。お茶の水女子大学地理科卒。お茶大着付け同好会講師。著書『衣の歳時記』東京四季出版。趣味は俳句、歌を歌うこと。

### ★講師の先生にインタビューしました！

Q：お茶大在学時は、どんな学生でしたか。（当時留学生との交流があまりでしただけ触れていただけますとありがたいです）

A：地方出身者でしたので、憧れの東京の生活に興味津々でした。色々なことを吸収したいと思い活動的な生活を送っていました。海外からの留学生の記憶はなく、復帰前の沖縄の留学生が寮にいらして挨拶を交わすくらいでした。

Q：先生はいつ頃、なぜ着付けを始められましたか。

A：30代初めに通ったきもの学院の授業が面白く、自分が着るだけでなく、人に着せたい、着物のことをもっと勉強したいと思いました。

Q：着物に惹かれた理由はありますか。

A：子供のころから裂地が好きでした。着物の長い歴史を考えれば当然ですが、着物には日本文化の繊細な美意識が集約されています。染め、織、刺繍などの高度な技術、帯や小物のコーディネートによって季節を感じられるところが魅力です。

Q：着付けを教えていて大変だったエピソードをひとつ教えてください。

A：エピソードは思い浮かばないのですが、着物はただ纏うのではなく、体の中心に合わせていくことをイメージできるようにするまでが大変です。背中心や襟合わせがずれなくなるまで辛抱強く見守ることでしょうか。

Q：着付けを教えていて嬉しかったエピソードをひとつ教えてください。

A：留学生の教室では、初めての着物に奮闘して綺麗に仕上げ、笑顔がこぼれる瞬間が嬉しいです。同好会の学生では、卒業式に自分で袴を着たいと決めて一生懸命練習して、上手に着られるようになった姿を見ると、よくここまで頑張ったなと感激します。

Q：留学生の皆さんに向けて伝えたい、着物や浴衣の良さはありますか。

A：着物は日本の民族衣装ですがどの国の方が着ても似合う衣服です。形は同じでも、柄や色のバリエーションは無限と言ってもいいくらいです。機会があれば是非お気軽に入りを見つけ、着て楽しんでください。

Q：最後にメッセージをお願い致します。

A：着物は日本では衰退の一途を辿っていましたが、外国の方の着物に対する評価によって、新たな価値が生まれてきているように思います。文化の交流は本当に大切で、留学生の皆さんもお国に帰って着物のことを伝えて下さい。そして留学生の方の故国の民族衣装も私たちに紹介してください。



とうじつ ようす  
当日の様子

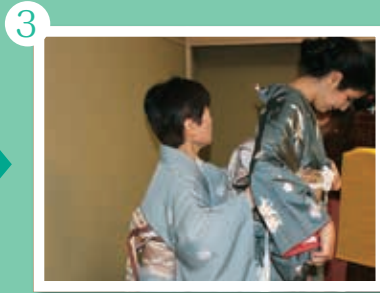
当日の様子



さいしょ きもの れきし について せつ  
最初に着物の歴史について説  
明を受けます。



せんせい しどう う ながら、  
先生からご指導を受けながら、  
ひとつずつ、帯を締めていきます。



むずかしいところや後ろ側は先生  
難しいところや後ろ側は先生  
が手伝ってくださいます。



じぎ しかた しよさ まな  
お辞儀の仕方など、所作も学び  
ます。



ようやく ぶじ きお  
ようやく無事に着終わりました。



おびむす しあ  
帯結びの仕上げです。

さんかしゃ こえ  
参加者の声



ゆかた きかた べんきょう にほん だん  
浴衣の着方を勉強して、日本の伝  
統的な服装を着てすごく楽しかつ  
たです。初めて浴衣を着るのは幸  
せでした。



すごく楽しかったです！ゆ  
かたは初めて着てみま  
したが、先生とサポーターさん  
がとても優しく丁寧に教え  
てくださったのでよかつ  
たです！大切な思い出にな  
りました。



せんせい やさ おし かた  
先生は、とても優しく、教え方  
もわかりやすかったです。着物の  
着方や歩き方など、ご丁寧に教え  
ていただいて、ありがとうございました。  
着物はずっと前から着て  
みたかったし、自分の着物の姿は  
どうだろうと気になりましたが、  
今回の授業でようやく夢(?)を叶  
えて嬉しかったです！本当にあり  
がとうございました。

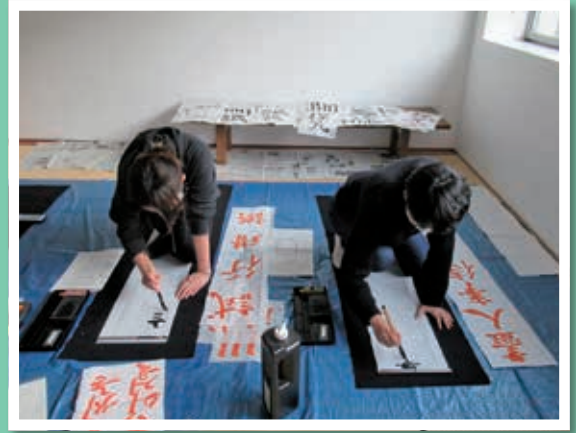


# 書道教室

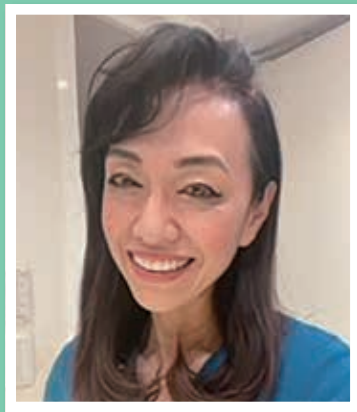
## 書道教室

書道は、筆と墨で文字を書く芸術です。もともと中国から伝わったものですが、日本では漢字に仮名文字を組み合わせて独自の発展をしました。現代では日常生活で筆を使うことは多くありませんが、小学校の授業や習い事といった形で人々に親しまれています。

国際教育センターでは、2003年度後期より書道教室が開かれています。基本的な練習の他に、前期は色紙に、後期は長い紙に書く書き初めにも挑戦しています。



### ぜんこうき 前・後期



こうし あかぎ みか せんせい  
講師 赤木美香先生

#### ●プロフィール

書道教室を開いている書家の叔母の影響を受け、5歳で書道を習い始める。師範の資格を持っており、国際教育センターの書道教室を担当している。趣味は、クラシック音楽演奏と鑑賞、特にバッハが好き。それから食べること。

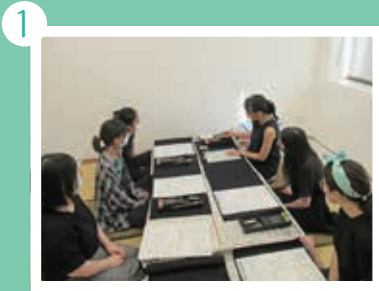
### ★講師の先生にインタビューしました！

- Q：書道の魅力を一言でいうと何ですか。  
A：集中した時間の中で、お手本（文字）に対し忠実に点画の細部までこだわり書くこと。
- Q：留学生に日本文化を紹介する意義は何ですか。  
A：書道を通して、日本文化を知ることにより、異なる文化で育った自分（留学生自身）とも向き合うことが可能です。
- Q：参加者の作品はどうですか。  
A：基本点画をしっかりと押さえても、縮こまらない、伸びやかな作品です。
- Q：参加者の印象はどうですか。  
A：研究に打ち込む姿勢と似ていると思いました。お手本の文字を理解し、解釈をした後に書き出す作業は、論文執筆と異種同類だと思えます。
- Q：教えてみて難しいと感じる点は何ですか。  
A：正しい姿勢で呼吸を取りながら書くと良い作品ができますが、それはとても難しいです。
- Q：教えてみておもしろいと感じる点は何ですか。  
A：国により、漢字の受け止め方が異なるところと、テーマ選択が斬新で、新鮮です。
- Q：この文化教室の魅力は何ですか。  
A：いろいろな国の人々が、書道を通して、理解、評価し合ったりできることだと思います。
- Q：今後この文化教室で挑戦してみたいことがあれば教えてください。  
A：臨書（歴史上に古典として残る名筆を模倣すること）やTシャツに作品を書くなどです。



とうじつ ようす  
当日の様子

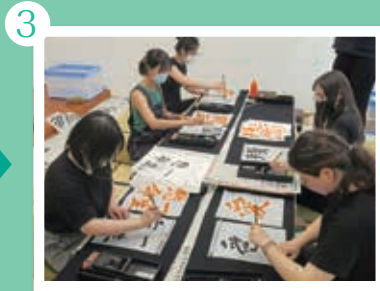
とうじつ  
の  
ようす  
の様子



せんせい ふで つか かた おし くだ  
先生が筆の使い方を教えて下  
さいます。



き ほんてき か かた はんし れんしゅう  
基本的な書き方を半紙で練習  
します。



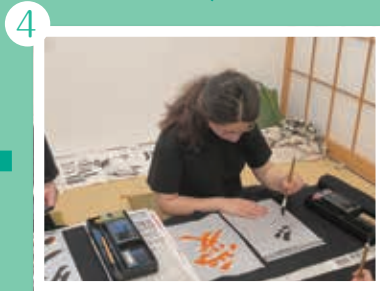
せんせい てほん す  
先生のお手本をみながら、好  
きな文字や言葉を書きます。



さいご せいしょ さくひん かん  
最後に清書をして、作品が完  
せい  
成!



れんしゅう  
たくさん練習しました。



しんけん ひょうじょう と く  
真剣な表情で取り組みます。

さんかしゃ こえ  
参加者の声



ほんとう おもしろ せんせい  
本当に面白いですね。先生たちも  
やさ たいへん  
優しいし、大変ありがとうございます  
ます!



お つ かんきょう じ なんかい か  
落ち着いた環境で字を何回も書け  
たの てんせい  
て楽しかったです。先生がとても  
ていねい おし むずか  
丁寧に教えてくださったので難し  
じ かんせい  
い字も完成することができました。



# 茶道教室

## 茶 道 教 室

茶道は、茶を通して礼儀作法を修める道です。ただお茶を点てるのではなく、建築、工芸、生け花、料理などと結びついた総合芸術といわれる奥の深い世界です。表千家を中心に42流派ほどありますが、学んでいる人数が最も多いのは裏千家です。

国際教育センターでは、お茶の水女子大学の裏千家茶道部のご協力を得て、茶道教室を2011年から始めました。庭園の中に建つ伝統的な茶室で行われるため、本格的な茶道体験ができると好評です。



### ぜんこうき 前・後期



講師 吉田啓子 (宗風) 先生

#### ●プロフィール

裏千家茶道 正教授。

祖母、母が裏千家茶道に修道していたこと、また茶道の奥深さに興味を持ったことから習い始め、約16年。

趣味 読書、映画鑑賞など。

### ★講師の先生にインタビューしました！

Q：茶道の魅力を一言でいうと何ですか。

A：茶道は、日本の総合文化です。また、茶道を学ぶことでよりよく生きるための道筋が示されるような気がします。

Q：文化教室の魅力はどんなことだと思われませんか。

A：茶道を知っていただけでは意義のあることですが、所作のひとつひとつに深い意味があることを理解していたくのは、短時間では難しいです。今後もより深い理解のために、時間を作ってもらえたらうれしいです。

Q：今まで教えられた中で、思い出深いエピソードなどありましたら教えてください。

A：茶道とは、ただ湯を沸かし茶を点てるだけのことですが、その基には合理性と科学的な洞察があります。アインシュタインが、炭手前で湿った灰をまくのを見て、物理の原理に基づく叡智に感心したそうです。これを聞き、日本人として誇りさえ感じました。

Q：茶道に関するおすすめの本や、サイトがあれば教えてください。

WEB：裏千家 今日庵 <http://www.urasenke.or.jp>

当日のアシスタントを務められた日本人学生からお聞きしました。

Q：難しいと感じた点はどんなことでしたか。

A：日本人にとっても馴染みのない言葉や所作を、どのように説明したら誤解なく伝わるかということです。

Q：おもしろい、興味深いと感じた点はどんなことですか。

A：薄茶を点てる体験をしていただく時、全員がうれしそうにやってくれたことが、とてもうれしく、印象深かったです。

Q：参加者の様子をご覧になって、どんな感想を持たれましたか。

A：限られた時間でしたが、茶道に触れてその良さを感じていただけたと思います。

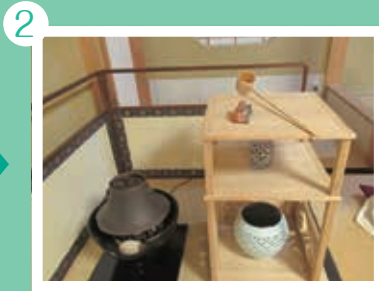


とうじつ ようす  
当日の様子

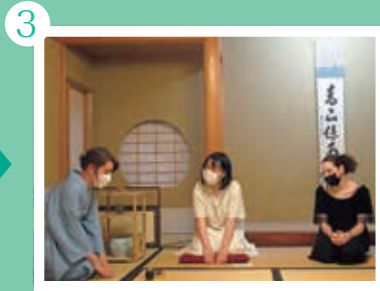
当日の様子



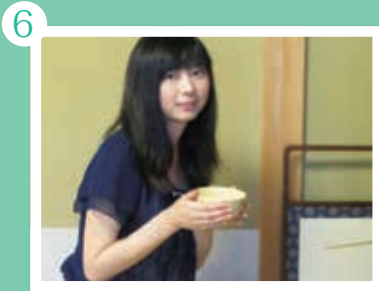
か しく はな せんせい  
掛け軸やお花について先生が説明して下さいます。



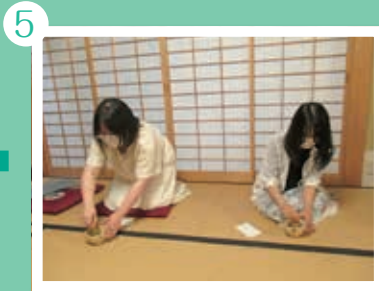
ふだん み ところも、特  
普段は見られないところも、特別に見せてくれました。



てまえ せんせい かいせつ  
お点前を先生が解説して下さいます。



おいしい お茶に大満足。



こんど じぶん た  
今度は自分で点ててみます。



さほう 作法にならって、お茶をいただきます。

さんかしゃ こえ  
参加者の声



きょう たの 今日楽しかったです。茶道について勉強でき、体験でき、よかったですと思います。ありがとうございました。



とても楽しかったです。初めての体験なのですが、また機会があればぜひ茶道教室に参加したいと思います。



にほん さどう たいけん 日本の茶道を体験できてたのしかったです。ようかんがとてもきれいでおしかったです。ありがとうございました。



いろいろ さどう みち わ 色々な茶道の「道」が分かってきて、楽しく参加できました。お茶も飲んでおいしかったです。ありがとうございました。



お茶がかなり好きで、毎日飲むほど大好きで、ずっと日本のお茶文化を体験したいと思い、すばらしい経験をいただいてありがとうございました。お茶だけではなく、道具や匠人たちにも敬意を払う行為もするなど、感服しました。



# 歌舞伎勉強会

前期

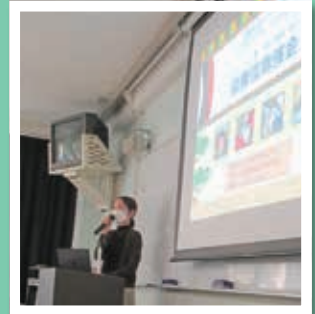
## 歌舞伎勉強会

歌舞伎は日本の伝統演劇の一つで、1603年頃出雲大社の巫女・阿国が京都で念仏踊りを興行したのが初めてとされています。

お茶の水女子大学は、年に一回（6月頃）、留学生向けの歌舞伎鑑賞教室があります。そこで国際教育センターでは、その歌舞伎鑑賞教室をより楽しめるよう、事前に歌舞伎勉強会を開いています。勉強会は、鑑賞教室に行かない学生でも参加できるので、たくさんの学生でにぎわいます。

ビデオを見ながら、歌舞伎の歴史や鑑賞のしかた、そして鑑賞教室の演目について、登場人物やあらすじなどを勉強します。

初心者にとって歌舞伎のことを知るよい機会となっています。



### 参加者の声

この度、歌舞伎勉強会に参加して、色々な知識を学びました。日本の歌舞伎はとても有名ですが、以前は見たこともなく、具体的な知識も持ちませんでした。今回の勉強会に参加し、歌舞伎の歴史、種類、舞台などの基礎的なことを学びました。中国の伝統的芸能との異同を知りたくて、土曜日の歌舞伎の演出を期待しています。



## 折り紙教室

# 折り紙教室

後期

折り紙は、紙を折って動物やお花、生活の道具などのさまざまな形を作る日本の伝統の遊びです。小さなものから大きなもの、立体的なものから平面的なものまで、多くの種類があります。

国際教育センターの折り紙教室でも、箸袋など実際に使えるもの、アニメのキャラクター、グリーティングカードなどさまざまな作品を作ってきました。これからも、みなさんの希望を取り入れながら素敵な作品を作っていきますので、ぜひご参加ください。



### 参加者の声

本当にたのしかった。日本の折り紙を知っていますが、実際に自分で折り紙を作ったことはありません。ですので、本当にありがたいと思います。





## まんが教室

日本は漫画とアニメーションがとても発達した国です。多くの留学生が日本の漫画とアニメーションを通して日本に興味を持ち始めます。

国際教育センターでは、2018年度前期から新たにまんが教室を始めました。漫画研究会の部員と一緒に好きなキャラクターを書きながら楽しい時間を過ごしました。



### 参加者の声



みんなすごいです！楽しかったです！



このようなイベントに参加したい。マンガの部活にも！



本当に楽しかったです。絵を描いたり、学生と話したりすることを楽しみました。

## お箏教室

お箏は日本の伝統的な楽器で、千年以上前に中国から伝わり日本の風土にあわせて独自に進化しました。「源氏物語」などの古典文学作品にも登場します。生田流と山田流に分かれていて、爪の形や弾き方が異なります。

国際教育センターでは2015年度後期からお箏教室を始めました。部員のみなさんが「飛躍」や「三段の調」などの演奏を聞かせてくださったり、みんなで「さくら」を演奏したりしました。



### 当日の様子



箏曲部の部員たちが日本の名曲を演奏しています。



参加者たちがお箏の演奏を体験しています。

### 参加者の声



思ったより楽しかったです。あっという間に終わってしまっって、もっと弾いてみたいなと思いました。



とても貴重な経験になりました。お箏に触ったのは初めてでした。桜という曲を最後まで覚えて弾けるようになりたいと思いました。箏曲部の皆さんはお箏がとても上手ですね。今までお箏を見たり聞いたことはありませんから、今日はとても嬉しかったです。

まんが教室・お箏教室

後期

# 香道教室

前期

## 香道教室

香道は、茶道・華道とならぶ日本の三大芸道のひとつです。国際教育センターの香道教室では、日本文化の中での香道の歴史に触れたり、実際に香りを聞いたり、匂袋を作成したりして、香道の魅力を学ぶことができます。



講師 嶋田華子先生

### ●プロフィール

お茶の水女子大学卒業、東京大学大学院修士課程修了。

カルチャー教室や学校の伝統文化体験授業などを通じて、御家流香道の普及に努める。

また美術史家として、国内外の美術館にて展示会の企画運営、テレビ出演、雑誌・新聞の記事執筆多数。

HP: [www.haginosono.com](http://www.haginosono.com)

### ★講師の先生にインタビューしました！

Q：先生が香道を始められたきっかけは何ですか。

A：御家流香道宗家・三條西堯山を曾祖父に持ち、10代から祖母の香道教室の準備を手伝っていました。大学生になり、現宗家のお稽古に通い始めました。卒業論文では、上代・中古の香と服飾文化の関わりをテーマにしました。

Q：香道の魅力を一言で表すと何ですか。

A：素晴らしい香りを聞くことで、心身が休まると同時に、嗅覚に意識が集中するので、感覚が研ぎ澄まされるところが魅力です。メンタルヘルスを整えるだけではなく、古式ゆかしい香道具に触れたり、その日の組香のテーマになっている和歌や銘など、美しい日本語の語彙を増やすことができるのも楽しみです。

Q：教えてみて楽しいと感じる点がありますか。

A：初めて体験される方から、お香って面白いですね、と興味を持って頂けると嬉しいです。また年齢やバックグラウンドが異なるメンバーでも、同じ香炉を囲んで豊かな時間をシェアできるのが楽しいですね。

Q：お茶大の学生へメッセージをお願いします。

A：緑あふれるキャンパスで過ごす時間を楽しんでくださいね！他大学ではオフィスビルのような建物のところも多いですし、社会人になると四季の移ろいを感じる機会が少なくなるため、お茶大の豊かな自然はとても貴重です。幼稚園の大銀杏や蓬、徽音堂前の金木犀、もう整備されてしまいましたが学生課前のイタドリ広場をはじめ、帰りに落ちていた桑の実の鮮やかさなど、今でも懐かしく思い出します。



## 当日の様子

1



香道の歴史と伝統について学びます。

3



匂袋を作ってみました。

2



実際に香りを聞いてみます。

# 当日の様子

## 参加者の声



台湾でも嗅いだことある匂いを感じました。とてもおもしろかったです～こんなイベントにもっと参加したいです。

香道について、歴史から現在の使われ方まで教えて頂き、知識や理解を深めることができました。身近なところに香道の文化や力が浸透していると実感したので、今後はそういった部分を意識することで、より豊かな生活を送ることができるとおもいました。



香道に興味があったので、体験することができてとても楽しかったです！

# 外国人ネイティブと学ぶ外国語講座

## 外国人ネイティブと学ぶ外国語講座

お茶の水女子大学には、約200人の留学生が在籍しています。そこで国際教育センターでは、①国際的人材の育成、②留学生と日本人学生との交流、③留学生の社会貢献の場の提供を目的とし、2002年より、前期と後期に「外国人ネイティブと学ぶ外国語講座」を開催しています。昼休みを利用し、発音や挨拶、簡単な日常会話などを学びます。参加者のみなさんにとって、外国語の学習のみならず、異なる言語や文化、考え方や価値観の理解を深めるよい機会になっており、また講師を務める留学生のみなさんにとっても、日本での貴重な経験となっているようです。

2022年度前期は「スペイン語講座」、後期は「スウェーデン語講座」を実施しました。



後期「スウェーデン語講座」の様子

### 参加者の声



スウェーデン語だけでなくスウェーデンの文化についても少しも知ることができて楽しかったです。スウェーデン語と英語と日本語を入り混ぜながら教えていただいたことで、意味がよく分かりました。ありがとうございました。

これまで以上にスウェーデン語に興味を持ちました。講座が終わってからも少しずつ勉強していこうと思います。スウェーデンのお菓子がとてもおいしかったです。IKEAなどに行ってスウェーデンのお菓子を買いたくなりました。お祭りや食べ物など文化にも興味を持ちました。クリスマスの過ごし方が日本と違っていてスウェーデン流のクリスマスも過ごしてみたいです。



### 講師の声



教師になるチャンスを受けて良かったです。いい経験ができました。多くの学生がスウェーデンに興味があって、教えるのが楽しかったです。初心者レベルから言語を教えるのは難しい点があります。そのため、言語だけではなく、文化も教えるのもっと楽しくなると思いました。学生たちも楽しんでいただと考えています。今学期、参加してくださった学生の皆さん、そしてこの機会を与えてくださったお茶大と先生方に感謝しています。ありがとうございました！

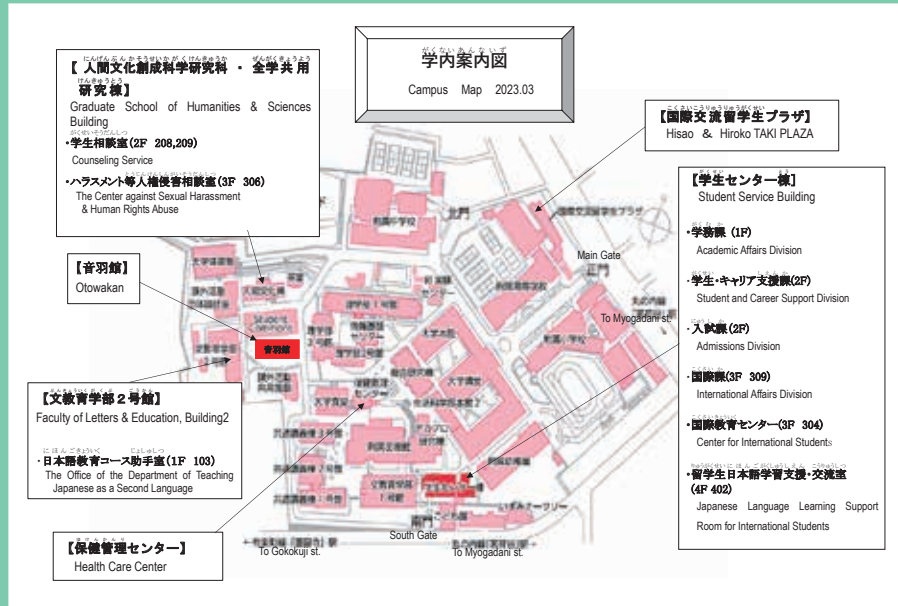


# ねんかん 年間 スケジュール

	ぶんかきょうしつ 文化教室	がいこくごこうざ 外国語講座	こうかいてうえんかい 公開講演会
5 がつ May	● こうどうきょうしつ 香道教室		
6 がつ June	● かぶきべんきょうかい 歌舞伎勉強会 ● ばなきょうしつ 生け花教室 ● しよどうきょうしつ 書道教室	● ぜんきがいかくごこうざ 前期外国語講座 (5月～7月)	
7 がつ July	● さどうきょうしつ 茶道教室 ● ゆかたきょうしつ ゆかた教室		
10 がつ October			
11 がつ November			
12 がつ December	● まんがきょうしつ まんが教室 ● ばなきょうしつ 生け花教室 ● おがみきょうしつ 折り紙教室	● こうきがいかくごこうざ 後期外国語講座 (11月～1月)	
1 がつ January	● しよどうきょうしつ 書道教室 ● きものきょうしつ きもの教室 ● こときょうしつ お箏教室		
2 がつ February			● こうかいてうえんかい 公開講演会 ● こくさい 国際フォーラム

※開催スケジュールは、ねんど 年度によって開催の時期が異なります。

# こくさいきょういく しょうかい 国際教育センターの紹介



こくさいきょういく ねん  
国際教育センターは、2001年  
がつ がくないきょうどうきょういくけんきゅうし せつ  
4月に学内共同教育研究施設とし  
せっち  
て設置されました。

センターのこくさいきょういく りゅうがくせい  
留学生 (留学生  
うけいれ ぶもん だいがくいん  
受け入れ 部門では、① 大学院  
にゅうがくまえ よび きょういく がくぶ  
入学前の予備教育、② 学部・  
だいがくいん まな りゅうがくせい たい  
大学院で学ぶ留学生に対する  
にほんご にほんぶんか きょういく  
日本語・日本文化教育、  
りゅうがくせい きょういくけんきゅう しどう  
③ 留学生の教育研究の指導や  
しゃかいせいかつじょう なや たい じよげん  
社会生活上の悩みに対する助言  
など、受け入れから帰国までの  
いっかん きょういく しどう えんじょ  
一貫した教育指導援助、  
にほんじんがくせい そうごころりゅうたいせい  
④ 日本人学生との相互交流体制  
こうちく おこな  
の構築を行っています。

こくさいきょういく  
国際教育センター・ホームページ  
<https://www.cf.ocha.ac.jp/gec-in/>

ぶん かきょうしつ  
文化教室  
[https://www.cf.ocha.ac.jp/gec-in/j/menu/events/cul\\_school.html](https://www.cf.ocha.ac.jp/gec-in/j/menu/events/cul_school.html)

がいこくじん まな がいこくごこうざ  
外国人ネイティブと学ぶ外国語講座  
[https://www.cf.ocha.ac.jp/gec-in/j/menu/cul\\_exchange/index.html](https://www.cf.ocha.ac.jp/gec-in/j/menu/cul_exchange/index.html)

こうかいこうえんかい  
公開講演会  
[https://www.cf.ocha.ac.jp/gec-in/j/menu/cul\\_exchange/1\\_meeting.html](https://www.cf.ocha.ac.jp/gec-in/j/menu/cul_exchange/1_meeting.html)

## へんしゅうこうき 編集後記にかえて

こんかい さっし おお かた きょうりやく ささ ぶん かきょうしつ つづ あらた かん  
今回この冊子をまとめてみて、多くの方のご協力に支えられて文化教室が続いてきたことを改めて感じま  
した。文化教室の発足時から、常に支援して下さるセンターの先生方、いつも心を込めて教えて下さる  
ぶん かきょうしつ せんせいがた かつね しえん せんせいがた こころ こ おし くだ  
文化教室の先生方、アシスタントの方たち、英訳をつけてくださったゼニタさんに心から御礼申し上げます。  
こくさいきょういく い へすく ながた さき く ひよんみん りゅう やりん  
国際教育センター 李 恵淑 永田 祥 貝 炫旻 劉 椰林

はつ ころ ちゃ みすじょ し だいがくこくさいきょういく  
発行：お茶の水女子大学国際教育センター  
〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1  
お茶の水女子大学学生センター棟3階304

TEL/FAX 03-5978-5965

せいほん いんさつ こうさんかぶしきがいしゃ  
製本・印刷：ヨシミ工業株式会社  
〒113-0033 東京都文京区本郷3-26-1 本郷宮田ビル3階  
TEL03-5802-5601 FAX 03-5802-5603